

週間漁海況情報—第43号

平成25年11月5日

内容は水産研究所ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suisan/> で公開され、原則として毎週月曜日夜間に更新します。

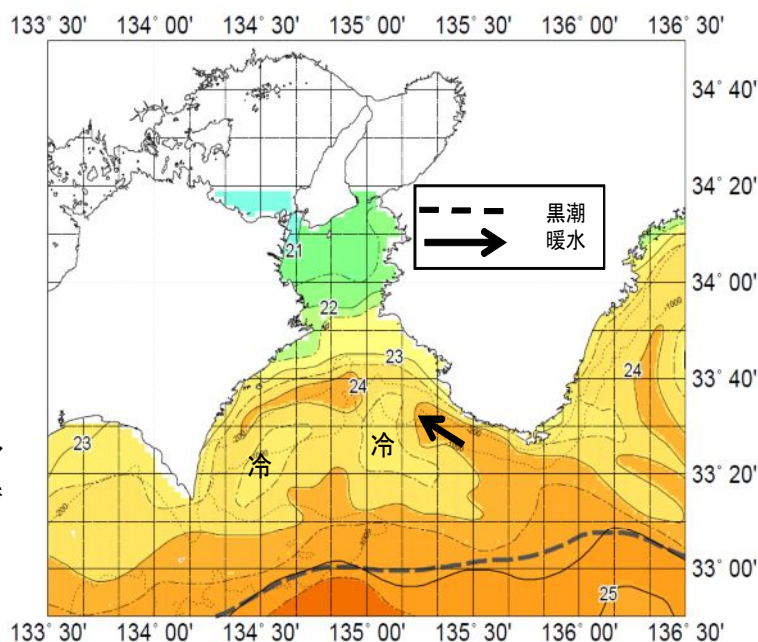
徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課

1. 海況の経過

右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H25.11.5）を示した。

黒潮は、室戸岬沖及び潮岬沖でやや離岸している。

黒潮本流の表面水温は、25℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で20℃台、紀伊水道で20～22℃台、海部沿岸で22～24℃台である。潮岬沖では和歌山県沿岸への暖水流入がある。紀伊水道外域では、小冷水渦の通過がみられる。

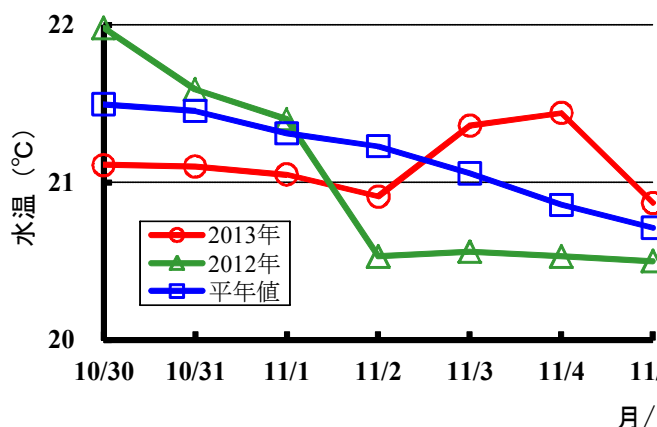


漁業調査船「とくしま」で10月17、28及び29日に行った海部沿岸海区の海洋観測では、表層～20m層において「やや低め」の24.0～24.3℃、30m～100m層において、「平年並」の19.0～24.4であった。

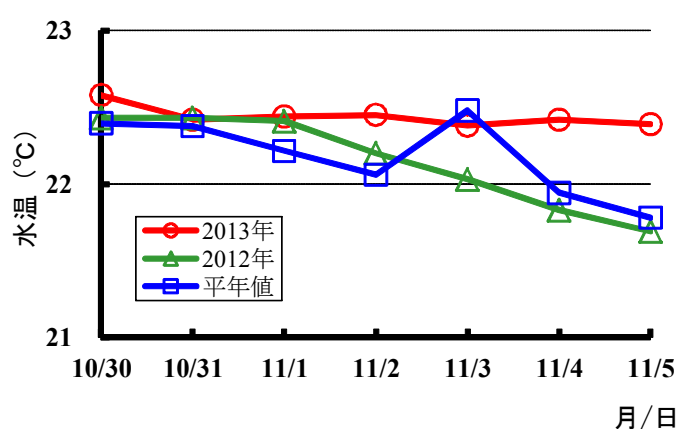
海部沿岸海区観測結果

観測日		水 温						塩 分					
		表層	10m	20m	30m	50m	100m	表層	10m	20m	30m	50m	100m
10/17, 28, 29	今年値	24.0	24.2	24.3	24.4	24.4	19.0	33.4	33.5	33.7	33.8	34.0	34.5
	平年偏差	-0.7	-0.6	-0.6	-0.4	0.2	-0.4	0.0	0.0	0.0	0.1	-0.1	0.0
	前年偏差	-0.2	-0.1	-0.1	0.0	0.2	0.1	-0.1	-0.1	-0.1	0.0	0.0	-0.1

鳴門地区地先水温（最近1週間）



日和佐地区地先水温（最近1週間）



地先水温 最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「平年並」～「やや高め」の20.9～21.4℃、日和佐地区は「平年並」～「やや高め」の22.4～22.6℃、牟岐地区は「やや低め」～「やや高め」の21.8～23.2℃で推移した。

* 水温偏差の目安

平年並み：±0.49以下、やや高め（やや低め）：±0.50～1.49、高め（低め）：±1.50～2.49、かなり高め（かなり低め）：±2.50以上

2. 漁況の経過

延縄：海部沿岸で、大主体にキダイが0.9トン（1日1隻あたり33kg）、カワハギが0.5トン（同66kg）、大主体にサバフグが0.3トン（同25kg）水揚げされた。

建網：海部沿岸で、カワハギが0.5トン（同4kg）水揚げされた。

大型定置網：海部沿岸で、小主体にサバ類が0.3トン（同346kg）水揚げされた。

小型定置網：海部沿岸で、小主体にマアジが0.5トン（同13kg）、小主体にマルアジが1.6トン（同42kg）、カタクチイワシが0.7トン（同94kg）、ヒラソウダが3.8トン（同69kg）、マルソウダが0.4トン（同10kg）、カマス類が2.1トン（同23kg）、アオリイカが0.6トン（同8kg）水揚げされた。

釣り：海部沿岸で、特大主体にタチウオが0.7トン（同17kg）、メジロが0.2トン（同8kg）、大主体にカンパチが0.3トン（同7kg）、紀伊水道で、中主体にサワラが0.7トン（同30kg）水揚げされた。

パッチ網：紀伊水道で、シラスが19.4トン（同211kg）水揚げされた。

漁業種類別集計表（抜粋） 10月28日～11月3日

県下6漁協から聞き取り						
漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄	海部沿岸	キダイ	26	854	33	大主体
		カワハギ	8	527	66	
		サバフグ	11	276	25	大主体
建網		カワハギ	119	513	4	
大型定置網		サバ類	1	346	346	小主体
小型定置網		マアジ	39	520	13	小主体
		マルアジ	39	1,644	42	小主体
		カタクチイワシ	7	660	94	
		ヒラソウダ	55	3,816	69	
		マルソウダ	41	402	10	
		カマス類	89	2,064	23	
		アオリイカ	78	642	8	
		釣り	タチウオ	40	687	17
メジロ			30	227	8	
カンパチ			41	298	7	大主体
紀伊水道	サワラ		23	679	30	中主体
パッチ網		シラス	92	19,375	211	

昨年同時期の主な漁獲傾向：昨年の10月29日～11月4日には、海部沿岸では、延縄で、大主体にキダイが0.9トン、大主体にサバフグが0.2トン、カワハギが0.2トン、小型定置網で、小主体にマアジが0.2トン、マルアジが0.3トン、アオリイカが0.4トン、イシガキダイが0.3トン、カマス類が0.2トン、釣りで、大主体にタチウオが2.2トン、中主体にアオリイカが0.6トン、紀伊水道では、釣りで、サワラが0.4トン、パッチ網で、シラスが26.3トン水揚げされた。

週間予報：黒潮は、室戸岬沖及び潮岬沖において「やや離岸」で推移する見込み。地先水温は、鳴門地先で「平年並」の20℃台、日和佐地先で「平年並」～「やや高め」の21～22℃台で推移する見込み。